

# 教育委員会

「未来を切り拓く人間力」を育みます





【教育委員会の目標】「未来を切り拓く人間力」を育みます

教育総務課

【めざすまちの姿】

教育行政の総合的な企画・調整や、学習環境の充実を図ることにより、安心して教育を受けられるまちを目指します。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	奨学金の貸与	奨学資金貸与事業	経済的理由により修学が困難である学生に奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図るとともに、返還一部免除制度により地元への定住を促進する。	継続	拡充	継続	継続		II(2)	
2		入学一時金貸与事業	経済的理由により修学が困難である学生の保護者に大学及び専修学校の入学一時金を貸与し、その学生に等しく教育を受ける機会を与える。	継続	継続	継続	継続		II(2)	
3	学校等施設の改築・改修	白河第二中学校建設事業	校舎・体育館・プール等の老朽化のため、令和2年度から5年度にかけて、校舎・体育館(武道場を含む)・プール・屋外整備等の全面的な改築工事を行い、学校教育環境施設の改善を図る。	継続	廃止					
4		白河第三小学校改修事業	白河第三小学校の普通教室及び廊下の床の下地が破損し、不陸等が生じていることから、計画的に改修を行う。	継続	継続	廃止				
5		白河第一小学校建設事業	校舎・体育館・プール等の老朽化のため、令和6年度から、校舎・体育館・屋外整備等の全面的な改築に向けた設計等を行い、学校教育環境施設の改善を図る。		新規	継続	継続			
6	学校等施設の維持管理	学校施設維持管理事業	学校等の施設が、常に健全な状態を維持できるよう、適切に維持管理を行い、安全性・機能性の確保に努める。	継続	継続	継続	継続			

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。

【教育委員会の目標】「未来を切り拓く人間力」を育みます

学校教育課

【めざすまちな姿】

生きる力を育む教育の充実を目指します。



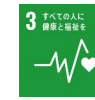
No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	確かな学力の向上	学校基礎学力向上推進事業 (小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
2		学校図書館利活用推進事業	児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、子どもの豊かな心を育むとともに学力向上を図る。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
3		学校図書館蔵書整備強化事業	学校図書館は、児童生徒の読書を推進するとともに、学習活動を支援し、授業内容をより豊かにしてその理解を深める役割を持つことから、蔵書の充実を図り、デジタル化が進む中においても、本の重要性を伝える。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
4		GIGAスクール構想推進事業 (小・中学校)	GIGAスクール構想に基づき整備したタブレットを活用して、授業の質の向上や、児童・生徒の理解度を高めるため、授業支援アプリ等を整備する。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
5		ICT教育環境整備事業 (小・中学校)	ICTを最大限に活用した学びの創造のため、電子黒板などを計画的に整備するとともに、ICT支援員を各小・中学校に配置し、ICT教育の授業における指導の補助、コンピュータの操作や保守点検を行う。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
6		英語指導助手招致事業	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、国際理解教育の充実を図る。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
7	豊かな心の育成	いじめ・不登校防止対策推進事業	「子どものいじめ防止条例」に基づき、子どもが安心して生活し学ぶことができる環境をつくるため、心理テスト「Q-U」を2回実施し、客観的に子どもたちの心理状態を把握することにより、いじめや不登校を未然に防止する。また、いじめ問題に連携して対応するため、いじめ対策連携協力会議を開催する。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
8		不登校児童生徒適応指導教室 (さわやか教室)事業	適応指導教室(さわやか教室)を設置し、不登校状態にある児童生徒に対して、学校復帰に向けた段階的・継続的な指導を行う。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
9		校内適応指導教室事業	校内適応指導教室を設置し、登校しても教室に入れない児童生徒が完全不登校にならないよう、教室復帰に向けた段階的・継続的な指導を行う。		新規	継続	継続		II (3)	
10		スクールカウンセラー活用事業	不登校やいじめ等の問題行動の未然防止、早期発見・対応のため、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者のカウンセリングを行うとともに、教員との連携により、問題の解決に取り組む。	継続	継続	継続	継続		II (3)	

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
11	健やかな体の育成	部活動指導充実事業	福島県教職員働き方改革アクションプランに基づき、教員に代わって、単独で指導を行うことができる部活動指導員を配置することで、生徒の競技力向上と部活動の充実や教員の多忙化の解消を図る。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
12		スポーツ文化応援事業 (小・中学校)	保護者の負担を軽減するため、市内小・中学校の児童生徒が各種大会等に出場する際の諸経費を支給し、小・中学校の体育文化活動の振興を図る。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
13		子どもの体力・運動能力向上事業	コーディネーショントレーニングの指導方法をまとめたDVDとテキストブックを活用し、体育等において実践するとともに、講師を招いた研修会を行う。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
14	郷土の歴史教育の 充実	白河の歴史文化再発見事業	小峰城跡等の史跡のほか、小峰城歴史館や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績、白河と戊辰戦争などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
15	特別支援教育の 充実	特別支援員配置事業 (小・中学校)	特別支援教育支援員を小・中学校に配置し、障がいのある児童生徒が学校生活や学習に円滑に取り組みるように支援する。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
16		特別支援員教育推進事業	ADHDや高機能自閉症、肢体不自由などにより、学校での学習や生活に支障がある児童・生徒を支援するとともに、他の児童・生徒が落ち着いた学校生活を送ることができるよう、支援員を配置する。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
17	幼児教育の充実	検討中								
18	魅力ある教育環境 の整備	統合型校務支援システム整備 事業	福島県版の公務支援システムを導入し、児童・生徒の情報を一元管理することにより、公務を効率化するとともに、教育の質の向上を図る。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
19		生徒用ヘルメット贈呈事業	自転車通学における交通事故等から子どもたちを守るため、中学1年生に対してヘルメットを贈呈する。	継続	継続	継続	継続			
20		就学援助事業 (小・中学校)	経済的理由により、就学困難と認められる児童・生徒の保護者の負担軽減を図るため、学用品費や給食費など必要となる経費の援助を行う。	継続	継続	継続	継続		II(2)	

健康給食推進室

【めざすまちの姿】

学校給食や食育を通し、子どもたちの心と身体の健やかな成長を支えます。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	施設整備更新計画に基づく機器更新の実施	給食施設施設設備改修事業	市内11か所ある給食施設の施設設備・調理機器等の更新や修繕を行い、継続的に安全・安心な給食を提供する。	継続	継続	継続	継続			
2	学校における食育の推進	学校給食における地元農畜産物の活用推進事業	地場産物活用状況調査の実施により現状を把握し、献立作成の工夫や地元業者との連携等により地元の食材を給食に取り入れ、地元農畜産物の利用拡大を図る。	継続	継続	継続	継続			
3		栄養教諭等による食育指導	各学校の食育全体計画に基づき、食に関する正しい知識や自己管理能力を育てるため、栄養教諭等による食育指導を実施する。	継続	継続	継続	継続			
4	学校給食運営を担う栄養士の確保	検討中								

【教育委員会の目標】「未来を切り拓く人間力」を育みます

生涯学習スポーツ課

【めざすまちの姿】

いつでも心豊かに学び、スポーツに親しみ、生きる喜びを実感できるようにします。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	ライフステージに応じた学びの機会の提供	「市民共学」出前講座開催事業	学習機会の充実及び意識啓発を目的に、市民の要望に応じて市職員やボランティア登録者を講師として派遣し、市政の説明、専門知識を生かした実習等を通じ、市民の学習意欲の高揚を図る。	継続	継続	継続	継続			
2		白河サテライト教室等事業	福島大学との連携により、幅広い市民の参加と質の高い学びの場や機会の提供を目的として、福島大学白河サテライト教室を開催する。また、更なる学習機会の充実を図り、市民の学習意欲を喚起するため、大学の出前講座を開催する。	継続	継続	継続	継続			
3		キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
4		舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	継続	継続	継続	継続		II(3)	
5		男女共同参画推進事業	男女共同参画に関する認識を深め、男女がともに平等な権利を持ち、それぞれの能力を充分に発揮し、その能力を活かせるよう、講習会やセミナーを開催し、男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	継続	継続	継続	継続		II(2)	
6		女性団体活動育成支援事業	女性の地位向上を図るため、婦人会の育成及び連絡調整、男女共同参画社会推進のための活動を支援する。	継続	継続	継続	継続		II(2)	
7		みんなの笑顔がつながる家事分担事業	男性も女性も、あらゆる分野で活躍できる社会を推進することを目的として、男性が家事・育児・介護等へ主体的に参加する意識を醸成していく。	継続	継続	継続	継続		III(5)	
8		古典文学講座運営事業	多くの人々に文学の良さを知ってもらうため、「源氏物語」の原文を読む講座(一般向け・初級者向け)を開催する。	継続	継続	継続	継続		III(5)	

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。

No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生 事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
9	地域と学校が一体となつた学びの促進	家庭教育学級開催事業	保育園、幼稚園、小・中学校において、保護者を対象に家庭教育学級を開催し、家庭の教育力向上を図る。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
10		地域学校協働活動事業	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行うことにより、地域の大人や教員が子どもたちと向き合う機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	継続	継続	継続	継続		II (2)	
11		白河市青少年育成市民会議運営事業	将来を担う青少年の健全育成に向け、功労者表彰や「少年の主張」の発表を行う「白河市青少年育成市民会議」に対する補助等を通して、青少年の健全育成を推進する。	継続	継続	継続	継続			
12		少年センター運営事業	青少年の非行防止のため、少年補導員等が地域の巡回活動を実施し、青少年の健全育成に向けた環境改善や市民意識の向上を図る。	継続	継続	継続	継続			
13	生涯学習拠点の充実	複合施設整備事業	幅広い世代の市民の学びや活動の場として、複合施設内に生涯学習センター機能を整備する。	継続	継続	継続	継続			
14	ライフステージに応じた生涯スポーツの推進	白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会開催事業	スポーツの振興のため、白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会を開催し、東北関東の野球競技のレベルアップ及び壮年のスポーツの普及を図る。	継続	継続	継続	継続			
15		誰かが年齢や体力に応じて気軽にスポーツ大会に参加できる環境づくりを目指すため、しらかわ郷里マラソン開催事業	誰かが年齢や体力に応じて気軽にスポーツ大会に参加できる環境づくりを目指すため、しらかわ郷里マラソンを開催し、全国に広く白河市を発信するとともに、市民の健康づくりや仲間づくり、さらには地域コミュニティの活性化を図る。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
16		ポッチャ推進事業	障がいの有無や年齢を問わずに楽しむことができる「ポッチャ」を通して、広く市民がスポーツに親しめる機会を創出し、健康増進や共生社会を実現するため、体験会を開催するとともに市民ポッチャ大会を実施する。	継続	継続	継続	継続		II (3) III (5)	
17	競技スポーツの向上	スポーツ教室開催事業	関係団体と連携し、各種スポーツ教室を開催することにより、市民がスポーツに親しむ機会を創出するとともに、競技レベルに応じたコースを設定し、競技力の向上を図る。	継続	継続	継続	継続			
18	誰もが利用しやすいスポーツ施設等の整備と利用促進	体育施設改修事業	体育施設の安全を確保するため、体育施設の修繕等を実施する。	継続	継続	継続	継続			
19	スポーツを支える団体や人材等の充実	スポーツ振興基金活用事業	スポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、激励金の交付やスポーツ団体等への補助を行う。	継続	継続	継続	継続			
20		総合型地域スポーツクラブ育成事業	生涯学習スポーツ社会に向け、地域住民の健康づくり・人づくり・交流の場づくりを目的とした活動に対し、支援を行う。 ※講師を招聘した講演会、研修会等の開催補助及びクラブ設立の際に補助。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
21		部活動地域移行支援事業	令和5～7年度までを改革推進期間と位置付け、部活動を段階的に地域に移行するため、学校のニーズの把握、地域の受け皿や指導者の確保など計画的な事業展開を図る。	新規	継続	継続	継続		II (3)	

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。



【教育委員会の目標】「未来を切り拓く人間力」を育みます

図書館

【めざすまちの姿】

誰もが快適に利用でき、市民の知と交流の拠点となる図書館を目指します。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	資料の充実と更新	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の読書活動や文化活動を支援し、市民が豊かな生活を送るための一助となり、生涯学習の推進に寄与していくため、図書資料や視聴覚資料の充実を図る。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
2		白河地域発行新聞アーカイブ化事業	昭和20年代以降の白河地域発行新聞や、広報誌等の電子データ化と複写製本の作成を進め、貴重な地域資料の保存に努めるとともに、条件の整ったものからインターネットで公開し、手軽に閲覧できる資料とする。	継続	拡充	継続	継続		II (3)	
3	図書館サービスの向上	図書館システム更新事業	現行システムのリース期間の終了に伴い、令和5年中に業者選定等を進め、年度内に新システムを導入し、システム更新に併せて、耐用年数が超過した関連機器の更新を行う。	新規	廃止				II (3)	
4		移動図書館「ゆるりぶ」運行事業	図書館に足を運ぶことが困難な市民の読書活動を支援するとともに、図書館の利用を広くPRするため、高齢者サロンを主なサービスポイントとして、移動図書館「ゆるりぶ」の定期運行を行う。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
5	地域交流エリアの活用	市立図書館読書普及事業	研究者による郷土講演会や、著名な作家等を招いた特色ある講演会を通じて、読書に対する関心を高め、図書館の更なる利用拡大を図る。	継続	継続	継続	継続		II (3)	
6		地域交流会議室DX事業	市立図書館内の地域交流会議室においてキャッシュレス対応のオンライン予約システムやICT設備を導入し、多様化する会議室の利用ニーズに応える情報通信、映像・音響機器を整備する。		新規	廃止			II (3)	

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。

【教育委員会の目標】「未来を切り拓く人間力」を育みます

公民館

【めざすまちの姿】

生涯を通して様々な学習ができるまちを目指します。



No	取組み	事業名	事業概要	事業計画					地方創生事業	備考
				R5	R6	R7	R8	R9		
1	生涯学習機会の提供	公民館活動事業(4地域)	市民の健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進、教養の向上を図るため、公民館において各種教室を開催する。	継続	継続	継続	継続			
2	学習環境の整備	複合施設整備事業	すべての市民が快適に利用することができるよう複合施設内に生涯学習センター機能を整備する。	継続	継続	継続	継続			